



さくらぐみだより

日中も風が冷たく感じ、朝晩の冷え込みも本格的になってきました。園庭の木々も、だんだん葉が落ち、秋から冬へと、季節の移り変わりを感じます。先月は運動会へのご参加ありがとうございました。その後もフレンド運動会で、体を動かして遊ぶことを楽しんでいる子どもたちです。今年もあと1か月！気温の変化に体調を崩さないよう温かくしてお過ごしください。



秋祭りたのしかったね！

11月に秋祭りを行いました。みんなで手作りしたお神輿を担いで、園庭を一周しました。さくら組のお神輿は“食欲の秋、くいしんぼう神輿”でした。マーカーで全身を描き、紋切りも貼ってお祭りの楽しい雰囲気を出しました。そして、新聞紙、障子紙、絵の具を使い、秋のおいしい食べ物を張りぼてで作りました。子どもたちが持っている、秋の図鑑から、秋には色々なもののおいしくなることを話し、何を作るかそれぞれ決めました。「僕はリンゴが好きだからリンゴにする！」「ナシにしよう！はらぺこあおむしに出てくるナシがいいな。」と図鑑の写真を見ながらまずは、形や色を確認し、自由画帳に描いてみました。次に作るものの形を思い浮かべながら、新聞紙を丸めて土台を作り、障子紙にのりを塗って何層も重ねて貼っていきました。最後に絵の具を使って色付けをしました。「色がついたらだんだんおいしそうになってきたね」「おなかすいちゃうよ」と話しながら絵筆を動かす姿がかわいらしく感じました。秋の実りを知り、好きなものを飾った自分たちの手作りお神輿で秋祭りを楽しむことができました。



ごっこ遊びたのしいね！

運動会を経て、友だちとの関わりがより深まったように感じます。最近、子どもたちはごっこ遊びに夢中です。男女問わず、「ねえ、今日は〇〇ごっこしようよ」「私も入れて」「ぼくも！」という会話が聞こえてきます。ごっこ遊びの内容はみんながよく見ているアニメのキャラクターになりきったり、1人の子が好きなゲームの世界を真似していたりと様々ですが、「〇〇ちゃんはこの役ね！」とお互いに役割を決めたり、その役の特徴を話したり、イメージを共有しながら遊んでいる様子が見られます。自分の思いを相手に言葉で伝えられるようになり、関わりも深まったことで、より細かいことまで会話で共有しながら遊ぶことができるようになったと感じます。これからもイメージ豊かに自分の思いを伝えたり、友だちの話聞いて受け入れながら遊んでほしいと思います。

